

# 令和元年度指定管理者評価結果

評価対象期間	平成31年4月1日～ 令和2年3月31日	施設所管課	生涯学習課
施設名	夢広場はるひ（清須市立図書館・清須市はるひ美術館・はるひ夢の森公園）		
指定管理者	TRC・名古屋三越グループ共同事業体		
指定期間	平成27年4月1日から令和2年3月31日		

## 評価結果

評価項目	評価結果	評価、改善すべき点等
1. 施設サービスの 実施体制	A	人員配置、利用料金の取り扱い、記録管理、情報保護などについて問題はなかった。また、危機管理に関しては、消火訓練、通報訓練、避難訓練など年に2回行い適切に対応しスタッフの防災教育に努めた。
2. 市民サービスの 内容や水準	A	利用者対応・ホームページの更新・苦情や要望への対応など概ねできている。環境への配慮については、工夫し効率的な管理を行った。 施設の維持管理については、概ねできているが雨漏りの原因となるようなゴミの詰まりなど危機管理意識を常に持って対処できるとより良い。 来館者アンケートにおいては、図書館では、昨年度より評価が下がった項目が多かったが、利用においては伸びていることから一定の評価は得られていると思われる。美術館では、スタッフの接客対応や清掃では高評価を得た。
3. 施設の収入支出 の状況	A	図書館・美術館・公園のすべてにおいて支出が上回った。主な要因として図書館の人件費が高かったことがあげられる。 光熱水費においては効率的な運営・省エネに努めた。
総合評価	A	図書館については、入館者数、貸出点数共に順調に伸びていたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休館により減少した。しかし、2月までの累計数値は前年度の2月までと比較すると前年度を上回る利用率となっている。蔵書の充実に加え魅力ある企画やイベントの実施、定期的なおはなし会の開催が貸出の増加や来館者増の要因となっていると思われる。 美術館では、開館20周年記念として企画展や特別展を開催。匂いを新しいメディアとして、アートと嗅覚の融合を試みた企画展では子どもから大人、障がい者の方など幅広い層の方に来館していただくなど積極的な展開をしていると評価できる。

S = 優良、A = 良好、B = 課題含、C = 要改善

## 参考統計

### ○図書館関係

(各年度3月末現在)

	年度	入館者数	貸出人数	貸出冊数
図書館	29	189,379人	53,838人	253,281冊
	30	194,403人	56,522人	271,371冊
	1	180,434人	54,135人	263,904冊

### ○美術館関係

	年度	入館者数	開館日数	観覧料等収入額
美術館	29	14,264人 (うち特別展 4,738人)	274日	3,571,710円 (うち特別展 2,358,650円)
	30	10,902人 (うち特別展 3,222人)	227日	1,359,690円 (うち特別展 1,221,350円)
	1	10,767人 (うち特別展 3,114人)	248日	2,261,420円 (うち特別展 916,200円)
公園	29	—	—	682,940円
	30	—	—	590,400円
	1	—	—	909,820円